

北九州市文化財保護審議会 会議要旨

1 会議名

令和4年度 第1回北九州市文化財保護審議会

2 開催日時

令和5年2月16日(木曜日)14時00分から16時00分

3 開催場所

北九州市役所本庁舎 141 会議室

4 出席者

【委員】

永尾正剛会長、野井英明副会長、城佳世委員、真鍋昌賢委員、小池史哲委員、佐島顕子委員、福島綾子委員、箕浦永子委員、南博委員、安河内眞美委員、須藤朋美委員 計11名

【事務局】

市民文化スポーツ局長、文化部長、文化企画課長、文化財係長、埋蔵文化財係長 他7名

5 公開について

非公開

(非公開理由:委員の率直な意見交換を行うため)

6 議題・議事の概要

【議題】

「有形文化財(考古資料)有毛太郎坊山遺跡経塚出土品の市の有形文化財指定について」(諮問)

【内容】

「有毛太郎坊山遺跡経塚出土品 一括」を有形文化財(考古資料)に指定することについて諮問した。今回の議題は、平成30年度に諮問したものであるが、下記2点の指摘があったため、再度諮問を行った。

1. 指定名称について(議題 PDF 内 1 頁,4頁)
2. 市内出土の経筒を整理し、有毛太郎坊山遺跡出土経筒の位置づけを行うべき(議題 PDF 内 1 頁,5頁)

【主な意見】

・今回の資料は指定に相応しいものである。保存状態を確認し、指定して欲しい。

・「経筒の紀年銘が無く、正確な築造年代が分からないため、出土品(合子)から築造時期を12世紀前半としているが年代が異なる可能性はないのか」という意見に対し、「経筒のタイプが一部で異なるものも、12世紀前半と比定されている資料と類似しており、合子についても他の出土例から同時代と考えられる。」という意見があった。事務局からは「遺物のみが年代決定の直接的な根拠にならないように、文章を改めたい。」と回答した。

以上の意見から、次回審議会へ議題の継続審査となった。

【報告事項】(資料集を参照)

- ・「満干の潮」の福岡県天然記念物の指定について
- ・九州鉄道記念館保管の鉄道車両「キハ四二〇五五号気動車(キハ〇七形四一号気動車)」の重要文化財指定について
- ・「若戸大橋」の重要文化財(建造物)指定、及び「百年庭園の宿 翠水(旧旅館田川離れ)の国登録有形文化財(建造物)登録について
- ・市指定文化財「寿命の唐戸(水門)」保存修理事業進捗について(続報)
- ・城野遺跡史跡広場の整備について
- ・埋蔵文化財センター移転事業について
- ・日本遺産フェスティバル in 関門の開催について
- ・天然記念物平尾台買上げ事業について